

五色塚古墳復元整備 50 年記念イベント企画運営業務委託 仕様書

1. 業務名

五色塚古墳復元整備 50 年記念イベント企画運営業務（以下、「本業務」とする。）

2. 業務の目的

五色塚古墳は 2025 年 8 月 8 日で復元整備から 50 年の節目を迎える。神戸市では 2024 年度より「五色塚古墳復元整備 50 年記念事業」として、地域や事業者等と連携し、五色塚古墳の PR や活用に取り組んできた。また、展示コーナーやレクチャールームを備えた五色塚古墳のガイダンス施設は 2025 年 1 月に着工し、2026 年春にオープンを迎える。

復元整備 50 年記念事業の節目として①五色塚古墳の本質的な価値や魅力を伝え、古墳への誇りや愛着を醸成すること、②ガイダンス施設のオープンに向けた機運を醸成することを目的に五色塚古墳復元整備 50 年記念イベント（以下、「本イベント」という。）を開催する。

3. 事業の概要

（1）イベント概要

日時：2025 年 8 月 11 日（月曜）

会場：垂水区文化センター ※(a)および(b)はレバンテホール、(c)は多目的ホール

内容：(a)五色塚古墳・復元整備 50 年記念シンポジウム（13 時 30 分～16 時 30 分）

(b)五色塚古墳・ミニ講座

（第一部 11 時 30 分～12 時 00 分、第二部 12 時 30 分～13 時 00 分）

(c)古代体験・古墳ワークショップ（10 時 30 分～16 時 00 分）

入場料：無料（申込不要）

集客目標：(a)400 名程度、(b)・(c)400 名程度

主な対象者：垂水区民や歴史・古墳に関心のある方（ファミリー層を含む）

（2）契約期間

委託契約締結日～2025 年 8 月 29 日（金曜）まで

4. 業務内容

（1）イベントの企画立案

①イベントの内容

3. 事業の概要（1）イベント概要に記載する「(c) 古代体験・古墳ワークショップ」の企画立案を行い、実施に向け出展者等との調整を行う。

※「(a)五色塚古墳・復元整備 50 年記念シンポジウム」および「(b)五色塚古墳・ミニ

講座」は神戸市が企画・運営を行う。

②企画立案にあたっての留意点

- ・主に親子で参加することを想定した内容とすること。
- ・イベントを通じて、五色塚古墳に興味や愛着をもってもらう内容とすること。
- ・複数のブース（4ブース以上）を設けること。参加費を徴収することも可能とするが、有料ブースは全体の半数以下（4ブースの場合、2ブースまで）とすること。また、参加費は材料費程度とすること。
- ・火器の使用を伴うもの、飲食を伴うものは不可とする。
- ・企画内容は垂水区と調整の上、決定すること。
- ・事前申込制のイベントではないため、混雑対策（整理券配布など）を検討すること。
- ・たるみ観光大使ごしきまろの着ぐるみ（エアータ입、着用推奨身長：170cm まで）を垂水区から貸し出すことができる。着ぐるみの活用を前提とした提案も可能。
- ・「(a)五色塚古墳・復元整備 50 年記念シンポジウム」および「(b)五色塚古墳・ミニ講座」と合わせて一体のイベントであることを踏まえること※。

※(a)五色塚古墳・復元整備 50 年記念シンポジウム

実施内容（予定）：専門家による講演、パネルディスカッション

参加者想定：主に垂水区民、歴史や古墳に関心のある方 等

(b)五色塚古墳・ミニ講座

実施内容（予定）神戸市学芸員による五色塚古墳や市の文化財についての講座

参加者想定：主に(c)古代体験・古墳ワークショップの参加者 等

(2) イベントチラシの作成・広報

- ・本イベント（神戸市が企画・運営を行う「(a)五色塚古墳・復元整備 50 年記念シンポジウム」および「(b)五色塚古墳・ミニ講座」を含む）の広報チラシを作成する。
- ・チラシの内容は垂水区と調整の上、作成すること。
- ・チラシは A4 サイズ（両面カラー）、発行部数は 3,000 部とする。
- ・チラシの完成期限は 7 月上旬とする。
- ・受託者においてイベントの告知、開催結果についての積極的な広報を行うこと。
- ・神戸市公式の広報媒体等での活用のため、適宜デザインの調整、リサイズを行うこと。
- ・校了データについては、確認用の pdf データに加え、AI データを提出すること。
- ・垂水区として、神戸市広報紙、垂水区ホームページ、神戸市・垂水区公式 SNS への掲載や報道機関への資料提供等を実施する。

(3) 記念グッズの作成

- ・来場者に配布する五色塚古墳・復元整備 50 年記念グッズを 1,000 個作成する。
- ・配布対象者は「(b)五色塚古墳・ミニ講座」「(c)古代体験・古墳ワークショップ」の

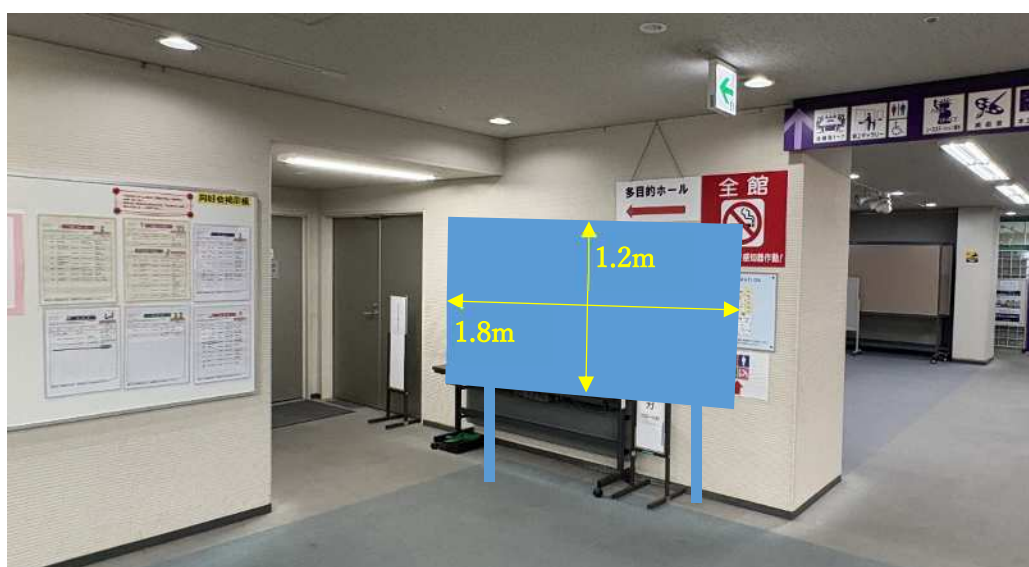
参加者とする。なお、(c)古代体験・古墳ワークショップでの配布方法は、ブース参加などの配布条件を設定してよいものとし、イベントの盛り上げに活用すること。

- ・グッズの内容は垂水区と調整の上、作成すること。

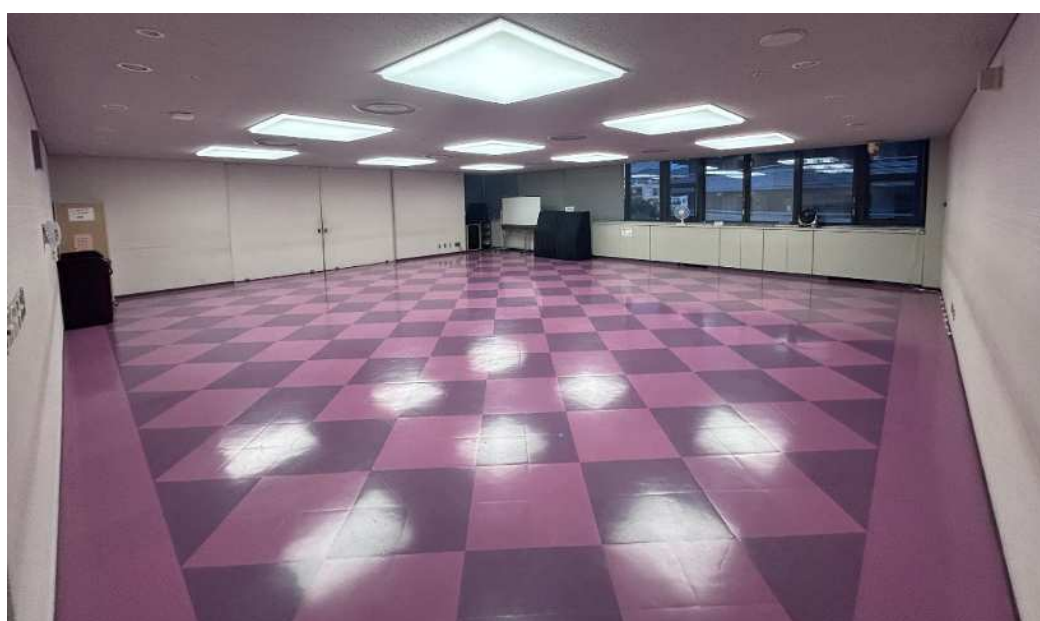
(4) 会場案内の作成

- ・会場の垂水区文化センター 多目的ホール前において来場者を誘導する会場案内を作成する。案内には「(a)五色塚古墳・復元整備 50 年記念シンポジウム」および「(b)五色塚古墳・ミニ講座」も含めること。
- ・会場案内は展示ボード（施設より貸出）に掲示するものとして作成すること。

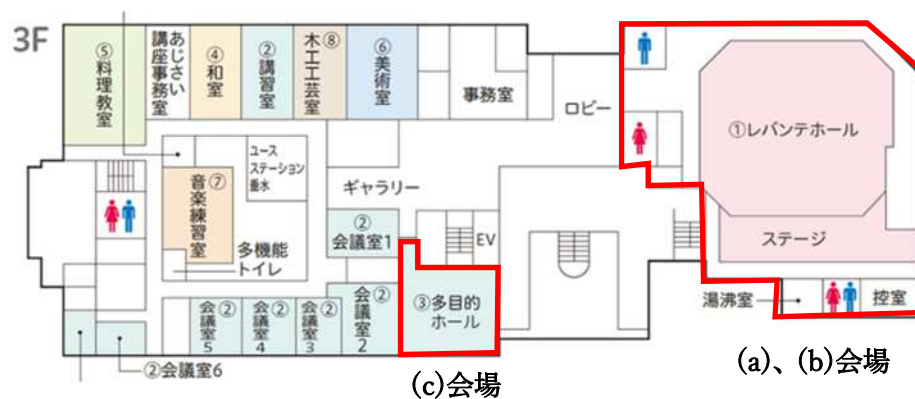
(参考：多目的ホール前)



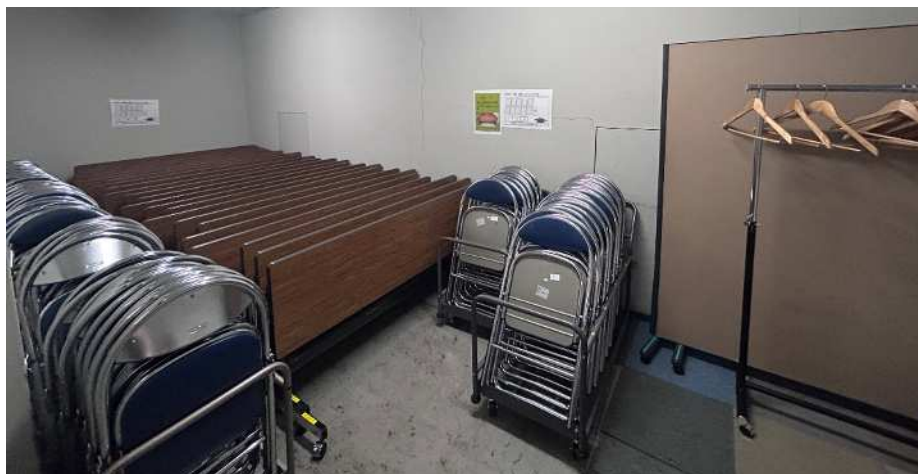
(参考：多目的ホール内)



(参考：会場レイアウト)



(参考：多目的ホール内貸出備品)



(5) 当日運営

- ・「(c)古代体験・古墳ワークショップ」の運営（会場設営、会場整理等）に必要な人員を配置すること。
- ・「(a)五色塚古墳・復元整備 50 年記念シンポジウム」および「(b)五色塚古墳・ミニ講座」と合わせて一体のイベントであることを踏まえ、「(c)古代体験・古墳ワークショップ」の参加者に、積極的にシンポジウム・ミニ講座への参加を促すこと。
- ・神戸市が実施する来場者アンケート（WEB）の回答依頼に協力すること。
- ・多目的ホールは当日 8 時 45 分から準備を開始することができる（前日設営は不可）。撤収は当日 17 時までに完了すること。

(6) 実績報告書の作成

- ・「(c)古代体験・古墳ワークショップ」の概要（ブース内容、参加者数等）をまとめた実績報告書を作成する。

5. スケジュール（案）

受託者決定後～：内容検討・神戸市との打ち合わせ

6月中旬～下旬：イベント概要の決定（広報紙KOBÉ 8月号に掲載予定（校了7月16日））

7月上旬：イベント告知（プレスリリース）

6. 成果物

作成した実績報告書をデータ（pdf形式）で納品すること。

7. その他

- ・業務全体を総括する責任者を選任し、垂水区地域協働課と密に連絡が取れる体制を構築すること。
- ・個人情報を収集する際は「委託契約約款」を遵守すること。
- ・著作物については「委託契約約款」に従い業務を実施すること。
- ・本業務仕様書に疑義が生じた場合は、本市職員と十分に協議すること。